

まつのやま

広報

4月号

2004. No.338



昭和生まれ最後の卒業生が集った松之山中学校。第57回卒業式は3月8日(月)に開催されました。特に課外活動に輝かしい活躍を見せたすばらしいクラスでした。▶P14

4月号のMENU

「新市名称案が“十日町”で決着」

～第15回任意協議会が開催～ ▶P2

「5市町村揃って法定協議会へ」

～5市町村で臨時議会開催～ ▶P2

「新年度予算が成立」

～16年度予算の概要を掲載～ ▶P4～6

「顔の見えるおつき合い」

～新年度役場職員体制・新任教員を写真で紹介～ ▶P8～10

「よりよい保育をめざして」

～新松之山保育所が完成～ ▶P12～13

「4年ぶりのコンサート」

～美人林コンサートが5月30日に開催～ ▶F18

市町村合併は新たな段階に

町長 佐藤 利幸

市

町村合併に対する国の方針は、現在約三千二百ある市町村を三分の一の一千程度に、という考え方で推進しています。新潟県ではそれを受けて市町村合併推進要項を示すなど、国・県とも合併を推進する方針を打ち出しています。

こ

のこをふまえ、東頸城6町村で協議会を設けて検討・協議を進めたり、中魚沼郡3町村及び松之山町で合併について検討・協議を行ってきました。そうした経緯を経て、昨年1月より十日町広域圏5市町村で新たに任意の合併協議会を設立し、各市町村で職員を派遣し事務局体制を整備しながら、新市の将来構想検討委員会、各分科会、各専門部会、幹事会、そして最終的に協議会で新市の将来構想を始め約九百項目に及ぶ事項を調整協議してきました。

私

はかねてから、市町村合併については三つの選択肢があると言ってきました。一つは「自立」、一つは「十日町広域6市町村」、そしてもう一つは「津南衛生施設組合の範囲」を示してきました。自立については、少子高齢化の時代から人口の減少が避けておれないこと、また町の財政状況は国と県に依存しており、町の歳入の五十パーセントを占める地方交付税が、国の方針としている三位一体改革の影響から著しく減少してきていること、地方分権の時代で小さい町村では受け皿としてその機能が課せられないこと、さらに国や県の方針に逆行することは不利であり大変な覚悟が必要であることなどから、自立は難しいと判断

しました。また津南衛生施設組合の範囲での選択肢では、津南町が自立を宣言したこと、中里村が五市町村の合併を選択したことなどから、十日町広域圏五市町村の合併がベストではないけれどベターであると判断し、去る二月の町民講座で私の判断・考え方を示させていただきました。

い

まままでに十五回に及ぶ任意協議会の協議を進め、新市の将来構想や新市の名称などの重要案件の決着を見ていますが、まだ新市の建設計画や地域自治組織のあり方、議員の定数特例による定数配分などの重要案件が残っています。今後は法に定められた合併協議会で協議を進めることとなりますが、十日町広域圏合併協議会の設置を審議する議会が三月三十日に五市町村で一斉に開かれ、五市町村とも賛成多数で議決されたことを受け、四月一日付で正式に発足しました。

今

松之山町では住民投票によって決めるべきだとする住民直接請求が、約一千四百五十名の署名簿を添えて選挙管理委員会に提出されています。また五市町村での合併を推進すべきだとする有志による要望書が、約一千五百七十名の署名をもって町長・議長に提出されています。

い

ずれにいたしましたが、今回の市町村合併が松之山地域の住民福祉の向上を目指してのことであり、歴史上後世に批判を受けないよう議会と十分協議を図りながら取り組んで参りますので、町民各位の何分のご理解とご協力をお願い申し上げます。

法定協議会設立議案を

可決!!

4月1日の十日町広域圏合併協議会の設立について審議する町の臨時議会が3月30日(火)午前9時から開かれ、質疑・討論の後9名の議員による記名投票を行い、賛成6、反対3の賛成多数で可決されました。

十日町市・川西町・中里村・松代町の4市町村でも同日にこの案件を審議する議会が開かれ、いずれも賛成多数で可決されました。これを受け、今まで協議を進めてきた任意協議会は4月1日付で法律に基づき十日町広域圏合併協議会として新たなスタートをきり、より具体的な協議を進めていくこととなりました。

■各市町村の議決結果

市町村名	松之山町	十日町市	川西町	中里村	松代町
賛成	6	16	16	8	12
反対	3	3	1	5	1



第15回 十日町広域圏合併任意協議会

新市の名称案が「十日町市」に決定 「十日町」14：12「美雪」

26名の委員による無記名投票で決着を見る

■合併任意協議会の最後の大仕事として注目されていた新市の名称案が、最終的には首長を含めた26名の委員全員による投票で決着しました。話し合いの中から方向を見だしたいとする山本会長の意向から、3案に絞られた前回第14回の協議会以降、首長・議長合同会議などを開催し調整を進めてきましたが結果を得ることができませんでした。本題に入る前に、会長から次のような調整経過報告がありました。

「首長・議長との協議をやるようにという前回任意協議会の要望を受けて、3月13日に5市町村全メンバーが出席して協議の場を設けた。方法としてまず3つの案のなかから上位の「十日町」と「美雪」に絞って協議を進めたが一致点を見いだすことが出来なかった。自分としては会長裁定による決着はこの問題に対しては不適当だと判断しており、結果合同会議で結論を出すことは出来なかった。さらにその後首長協議も開催したが不調に終わった。従って本日の会では、各委員がどのような方法でやったらよいのかを充分検討してもらいたい。住民投票という方法もあるが、旧名称が含まれた中で行うということは対等・新設合併という基本事項にそぐわないことであり、この任意協議会の責任に於いて決着しなければならないものと考えている。」

■この報告に対し一部委員からは法定協議会後でも良いのではという発言がありましたが、「合併するとし



平成16年3月21日 松代総合センターにて

た場合に名称が決まらない状態では、行政上不安定な立場となる恐れが大きい。また、たとえ先延ばししてもいずれは必ず通過しなければならない問題である。」という会長の意見に同意し、話し合いの結果「十日町」と「美雪」の二者択一による全委員26名による無記名投票を行い、有効投票の過半数を得た方を新市の名称案とすることで確認されました。また合わせて、その結果に対しては5市町村首長とも受け入れるという条件も確認された後の投票となりました。

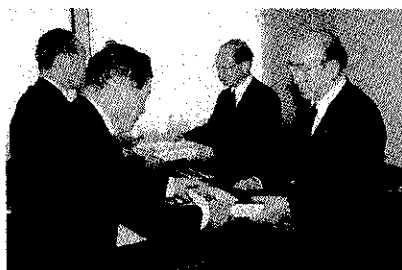
■結果は見出しのとおり僅差ながら十日町市に決定しましたが、山本会長は今後の法定協議会にむけて次のようなコメントを送りました。

「合併によって誕生する新しい十日町市は、旧名の十日町市ではないことをよく理解した上で進めなければならない。現十日町市においては「名を取って身を捨てる」という考えに立ち、周辺部をまとめていくという覚悟が必要なきときである。」

■15回にわたる任意協議会は今回で終了し、4月からの法定協議会移行に向け各市町村臨時議会にかけられます。【右下段記事のとおり、3月30日に5市町村とも可決しました】

「5市町村の合併を推進する議員の会」が 1,570名の署名簿を町長・議長に提出

十日町広域圏5市町村の合併を推進している同会（代表 小林要一氏）では、合併に賛同する町民の署名を集める活動を行っていましたが、3月24日（水）午後1時、1,600名余りの署名簿を添えて、町長・議長に5市町村合併を推進するよう請願しました。この署名簿は、先に提出されている住民投票条例の制定を要求する直接請求とは異なり、法的根拠には基づかない任意なものとして位置づけられますが、30日の臨時議会の答弁で町長は「法的・任意の違いはあるが、どちらも住民自らが署名捺印したものであり何れが軽い・重いということはない。」と述べ、今後議会と協議を深めて方向を見いだしたいとする考えを示しました。



議会では4月中旬から直接請求に対する審議を開始し、下旬迄には議決にもつていく日程を調整しています。

■もう一つの直接請求として出されていた津南町・中里村・松之山町の合併協議会の設置を求める直接請求は、中里村が5市町村合併を選択したことを受け、中里村・津南共に議会に付議しないこととなり、松之山町の結果を問わず終了となりました。

平成16年度予算が、3月9日から開催された3月定例議会で承認されました。厳しい財政状況を受け歳入歳出とも項目別には軒並みの減額となっていますが、全体として昨年度より増額予算となった主な要因は、新山に建設される「特用林産物生産施設」(キノコ生産)への補助

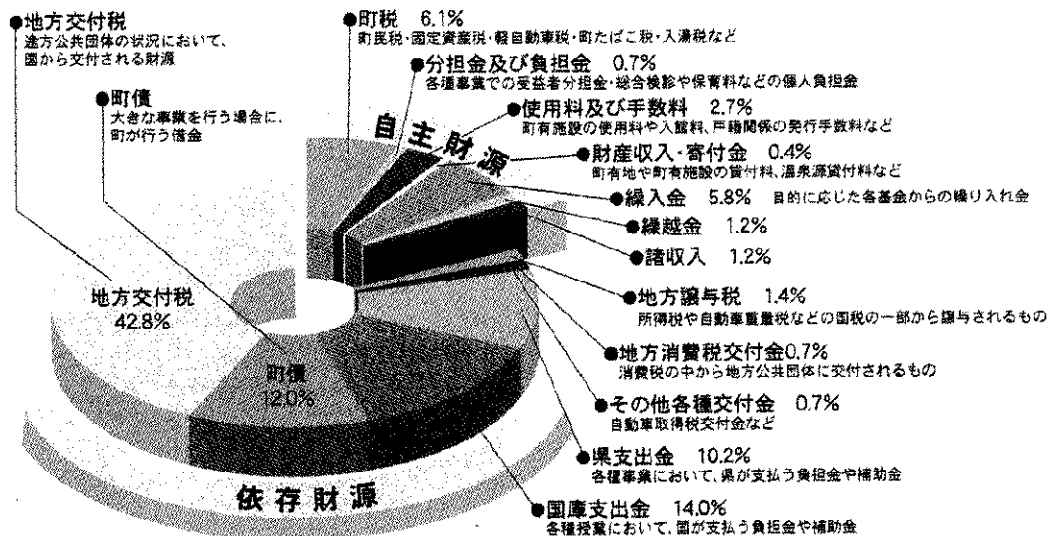
助金が上げられます。松之山を県内のキノコ生産の拠点にするほどの、かつてない大規模な生産施設となるものです。

広報では表とグラフにより、新年度予算の大枠を紹介します。

【一般会計 歳入】

単位:千円

	項 目	本年度予算額	前年度予算額	対前年度額	増減率(%)	主な増減理由
自主財源	町 税	205,497	208,133	-2,636	-1.27	住民税の減
	分担金及び負担金	22,648	29,548	-6,900	-23.35	
	使用料及び手数料	91,912	129,664	-37,752	-29.12	森の学校入館料等の減
	財産収入・寄付金	13,240	16,770	-3,530	-21.05	
	繰 入 金	196,729	122,697	74,032	60.34	財政調整基金等取り崩し
	繰 越 金	39,970	40,000	-30	-0.08	
	諸 収 入	41,904	36,269	5,635	15.54	
依存財源	地方譲与税	47,062	36,300	8,762	22.88	国の税減移譲見直しによる増
	地方消費税交付金	25,000	25,000	0	0	
	その他各種交付金	23,202	24,700	-1,498	-6.06	
	地方交付税	1,441,000	1,520,000	-79,000	-5.2	国の交付税制度見直しによる減
	国庫支出金	472,331	113,601	358,730	315.78	特用林産物生産施設補助金の増
	県支出金	342,605	331,418	11,187	3.38	同上
	町 債	402,900	581,900	-179,000	-30.76	
	歳入合計	3,366,000	3,218,000	148,000	4.6	



単位:千円

	項 目	本年度予算額	前年度予算額	対前年度額	増減率(%)
義務的経費	人件費	694,109	789,611	-95,502	-8.32
	公債費	383,235	405,456	-22,221	-5.48
投資的経費	扶助費	49,159	47,680	1,479	3.1
	普通建設費	343,437	568,831	-225,394	-39.62
その他の経費	災害復旧費	3,352	4,327	-975	-22.53
	物件費	482,384	457,004	25,380	5.55
	維持補修費	120,460	137,516	-17,056	-12.44
	補助費	1,653,381	980,420	672,961	68.64
	積立金	94	450	-356	-79.11
	投資及び出資金	23	34	-11	-32.35
	貸付金	9,000	8,000	1,000	12.50
	繰り出し金	239,454	306,981	-67,527	-21.99
	予備費	1,912	5,770	-3,858	-66.86
	歳入合計	3,366,000	3,218,000	148,000	4.6

**予算の
もうひとつの見方**

性質別歳出入内訳

16年度予算の歳出を分野別に見るとこのようになります。一般的に、行政運営上どうしても必要な経費である「義務的経費」の割合が少ない方がよいとされます。

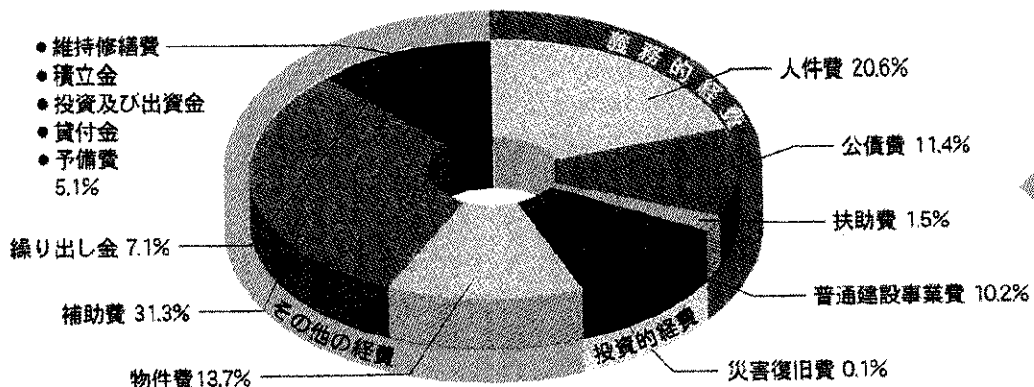
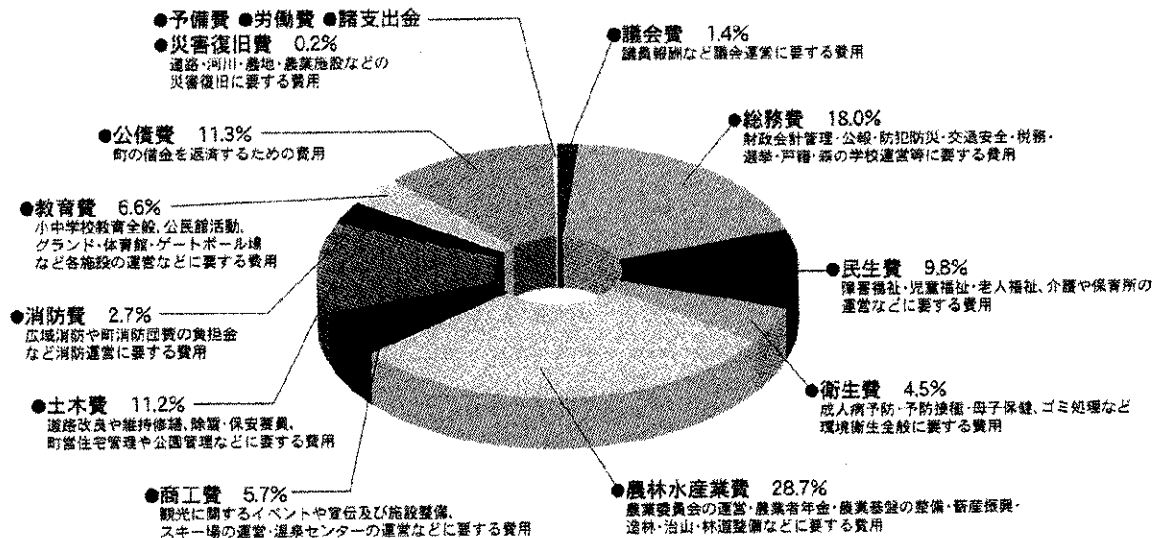
一般会計の総額 33億6,600万円

【対前年度1億4,800万円(4.6%)の増額予算】

【一般会計 歳出】

単位:千円

項 目	本年度予算額	前年度予算額	対前年度額	増減率(%)	主な増減理由
議 会 費	46,030	53,636	-7,606	-14.18	議員報酬の減
総 務 費	602,437	517,180	85,257	16.48	広域高速通信網整備事業
民 生 費	329,118	639,876	-310,758	-48.57	松之山保育所建設工事完了
衛 生 費	152,917	216,172	-63,255	-29.26	松之山浄水場建設工事終了
労 働 費	207	257	-50	-21.79	
農林水産業費	967,087	474,802	492,279	103.68	特用林産物生産施設建設
商 工 費	190,107	168,947	21,160	12.52	温泉規制
土 木 費	376,989	368,085	8,904	2.42	
消 防 費	90,485	102,014	-11,529	-11.3	
教 育 費	223,369	244,656	-21,287	-8.7	
災害復旧費	5,097	6,104	-1,007	-16.5	
公 債 費	380,234	402,447	-22,213	-5.52	
預 備 費	23	54	-31	-57.41	
予 算 費	1,912	3,770	-1,858	-49.28	
歳 出 合 計	3,366,000	3,218,000	148,000	4.6	



特別会計の総額 14億6,840万円

【対前年度2億924万円(12.5%)の減額予算】

単位:千円

会 計 名	本年度予算額	前年度予算額	対前年度	増減率(%)
国民健康保険事業勘定	281,000	275,000	6,000	2.18
松之山診療所勘定	82,000	88,500	-6,500	-7.34
老人保健特別会計	455,000	448,540	6,460	1.44
介護保険特別会計	319,600	332,400	-12,800	-3.85
居宅介護サービス事業特別会計	今年度より社会福祉協議会に移行			
簡易水道事業特別会計	168,100	384,300	-216,200	-56.26
下水道事業特別会計	162,700	148,900	13,800	9.27
合 計	1,468,400	1,677,640	-209,240	-12.47

今年度の大きな減額要因は、簡易水道事業特別会計における松之山簡易水道の統合整備事業が終わったことによるものです。また今年度より居宅介護サービスが町社会福祉協議会に移行したことも要因となっています。詳しくは各項目をご覧ください。

国民健康保険特別会計

【国民健康保険事業勘定】

皆様から納めていただく国民健康保険税や国からの支出金などの収入を、医療費の支払いや老人保健事業への拠出金に充てます。老人保健拠出金は前々年度にかかった医療費を元に算出されるため、今年度の予算では増額となっています。

国民健康保険特別会計

【松之山診療所勘定】

皆様が診察されたときの診療収入や、国保事業勘定・一般会計からの繰入金などの収入を診療所の運営に充てています。昨年はレントゲン設備のデジタル化により、医療機械器具費がかかりましたが、今年度はその分減額となりました。

下水道事業特別会計

下水道使用料や一般会計繰入金などの歳入を、施設の維持管理や起債の償還に充てます。今年度の増額分は、町道浦田松之山線改良工事に伴う管路の補償工事分です。

居宅介護サービス事業は、16年度より町社会福祉協議会で実施することになりました。詳しくは次ページをご覧ください。

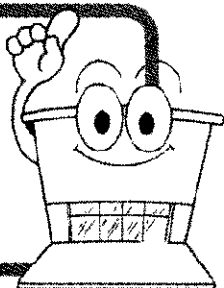
簡易水道特別会計

13年度より進められていた松之山簡易水道の統合整備事業が昨年度ほぼで完了したことにより、建設費にかかる補助金や一般会計からの繰り出し金、起債が不要となり、前年度より大幅な減額となりました。



総務課からのお知らせ

詳しい事業内容については、「よくわかる今年の予算」を近日中に全戸にお届けしますのでご覧ください。また集落懇談会も予定しています。詳しい日程は後日お知らせします。



老人保健特別会計

65歳以上の方の医療費は、国民健康保険や社会保険を問わず全ての医療保険加入者の拠出金でつくる基金を中心とし、国・県・町を含めた助け合いの精神で負担するという制度となっています。町の老人保健特別会計も基金からの交付金や国などからの負担金収入により運営されています。

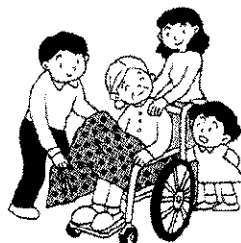
体制が変わってもサービスの方法は

今までと変わりありません!!

居宅介護サービス事業は、 4月から町社会福祉協議会が担当します。

今年3月まで町の特別会計事業として実施していた居宅介護サービス事業は、4月1日から町社会福祉協議会で行われることとなりました。これに合わせ6名の介護士も同日から社会福祉協議会の職員となり、新しい体制で事業にとり組んでいくことになりました。

体制が変わってもサービスの方法は今までと変わりません。相談窓口も電話での問い合わせも、今までどおり保健センターへお願いします。



【4月からの松之山町社会福祉協議会の職員を紹介します】



介護士
高 波 孝 子
(母子保健)



介護士
飯 塚 シズ子
(訪問入浴)



介護士
小 野 塚 敬 之
(介護保険審査事務)



介護士
佐 藤 美 津 子
(訪問入浴)



事務員
志 賀 恵 美
(事務全般)



介護士
本 山 純 子
(訪問介護)



保健士
津 端 正 子
町保健福祉課より派遣



介護士
南 雲 美 恵 子
(居宅介護支援)

電話も相談窓口も保健センターへ
0596-3705

※吉川雄一さんは3月末で退職しました。

野鳥だより

・マヒワ

松之山町野鳥愛護会

思わぬ春の雪に見舞われた午後、裏山の杉の木周辺が小鳥たちの鳴き声で騒々しくなったので出てみると、なんとカナリヤが群れているではありませんか！都会では逃げ出した飼いの鳥のインコやカナリヤが、木立に群れているのを見たことがあります。松之山では初めてです。

でも、よく見るとカナリヤとはちよつと違うようです。顔から胸にかけては黄色ですが、頭は黒く背は灰色がかつた緑色をしています。マヒワです。マヒワは冬鳥で数十羽の群れで行動しています。またこの群れにはマヒワだけではなく、カワラヒワやアトリなどもいっしょにいることがあります。

冬から春先にかけて、木立から木立へと飛びまわる小鳥たちの群れが見えたら、よく観察してみましよう。黄色で可愛いマヒワがいるかもしれません。

(文責 田辺洋一)



■今月の定例探鳥会

▼日時 4月24日(土) 午前5時〜8時

▼探鳥地 バードピア須山(キョロ口駐車場集合)

▼先月よりさらに時間が早くなります。冷えますので十分な防寒対策でご参加ください。

～みなさまと顔の見えるおつき合いを～



調理員
佐藤 節子



財政係
相沢 正和
(財政・統計)

建設企業課



管財係長
小林 哲
(用地・財産管理)

16年度の役場職員体制を
顔写真で紹介しします



課長
小野塚 栄



管財係
村山 真男
(用地)



町 長
佐藤 利幸



建設係長
中島 一男
(町道林道建設・維持)



総務課参事(住民係長兼務)
南雲 武
(戸籍・保育所)



助 役
小野塚 良雄



建設係
石塚 直人
(町道林道建設・維持)



住民係
滝沢 淳子
(戸籍・年金)

総務課



維持係長
佐藤 功
(林政・住宅建築管理)



住民係
高橋 明
(国民健康保険)



課長
高橋 明夫



維持係
佐藤 仁
(治山・除雪)



住民係
山岸 正幸
(保育所・年金・老人保健)



行政係長
小口 一成
(選挙・防災・庶務)



水道・下水道係長
福原 滋
(計画・工事)

(松之山保育所)



行政係
大見 慶介
(広報・交通安全)



水道・下水道係
相沢 美由起
(料金徴収・合併浄化槽)



園長(子育て支援センター長兼務)
草村 慶子



行政係
井川 勝博
(庶務)



水道・下水道係
高橋 真也
(施設管理・工事)



保育士
小野塚 八重子



行政係
鈴木 正行
(運転員)

産業課



保育士
佐藤 一美



行政係
村山 一雄
(庶務・運転員)



課長
相沢 一郎



保育士
松沢 末美



行政係
相沢 和子
(用務員)



農業委員会係長
佐藤 敬一
(農地相談・転用・売買)



保育士
南雲 良子



行政係
相沢 秋男
(合併協議会出向)



農政係長
本山 敏雄
(農政全般・基盤整備)



保育士
樋口 聡美



行政係
樋口 幸宏
(合併協議会出向)



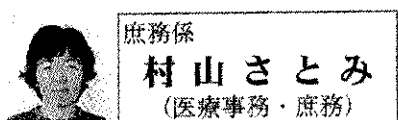
農政係
高澤 雄基
(畜産・農振・直接支払い)



調理員
樋口 陽子



財政係長
高橋 良一
(財政・入札)



庶務係

村山さとみ
(医療事務・庶務)



准看護師

高橋登志子



准看護師

村山喜志子

教育委員会



教育長

柳 能弘



教育学習課長

高橋忠則
(学校教育係長兼務)



学校教育係

久保田雅夫
(児童・生徒)



学校教育係

高橋重勝
(運転員)



松之山小学校

相沢秀雄
(学校用務員)



浦田小学校

滝沢 正
(学校用務員)



松之山中学校

山岸利通
(学校用務員)



生涯学習係長

田辺久子
(生涯学習・山村留学)



生涯学習係

福原諭祐
(文化財・文化行政)



生涯学習係

高橋千春
(生涯スポーツ)



派遣社会教育主事

金子禎人
(松代町と広域兼務)



税務係

村山一司
(固定・家屋・償却)



税務係

布施恵子
(軽自・入湯・住民税・口座振替)



会計係長

田辺啓子
(会計事務)



会計係

大見好行
(会計事務)

保健福祉課



課長

竹内茂俊



保健福祉係長

中島健男
(保健福祉・環境衛生)



保健福祉係(保健師)

高橋順子
(母子保健・老人保健)



保健福祉係(保健師)

小野塚良子
(成人保健・精神保健)



保健福祉係

佐藤知浩
(保健福祉・町単県単医療)



介護保険係長

本山利明



社会福祉協議会派遣

津端正子

診療所



所長(医師)

登坂尚志



庶務係長

小野塚勝男
(医療事務・庶務)



農政係

高橋はる菜
(転作・米穀・農業共済)



農村整備係長

佐藤三雄
(土地改良・農地災害)



農村整備係

村山敦尚
(土地改良・農地災害)

振興課



課長

佐藤 至



総合企画係長(地域振興係長兼務)

相沢恵一
(町総合計画・通商計画・町営バス・里創プラン他)



地域振興係

高橋佐千枝
(里創プラン他)



商工観光係長

本山 優
(観光全般・商工業・雇用対策)



商工観光係

保坂美智男
(産業育成資金・観光協会)



商工観光係

小野塚和栄
(観光施設管理)



商工観光係

村山恵一
(観光施設管理)



十日町広域組合出向

久保田吉弘
(広域事業)

税務会計課



課長

南雲晴夫



税務会計係長

津端 薫
(税務一般・国保税・農業所得)

浦田駐在所の所長が3月末から代わりました



富田喜代治巡査部長
(上越北警察署へ)

お世話に
なりました

神林 豊樹 巡査
(長岡交通機動隊より)



よろしく
お願いします



国際交流員
ダニエル・スコロバット

議会事務局



議会事務局長
滝沢正彦

担い手公社派遣



事務局長
草村好信

森の学校「キヨロロ」



施設係長
田辺道博
(事務・庶務全般)



庶務係
高橋広助
(事務・庶務)



学芸員
永野昌博



運転員
佐藤一善
(屋外施設管理)



研究員
澤島拓夫



研究員
畑田彩

新任の先生方を紹介します



松之山小学校
宮島和美主事



松之山小学校
内山智美教諭



松之山小学校
松澤ゆりか教諭



松之山小学校
小野塚修一校長



浦田小学校
柳澤慶子教諭



浦田小学校
相浦美子校長



松里小学校
丸山奈保教諭



松里小学校
牛木友美主事



松之山中学校
田澤研自主事



松之山中学校
保坂正壽教諭



松之山中学校
池田雄二教諭



松之山中学校
橋立英基教諭

転出された先生方

- ◆松之山小学校
金子正孝校長(長岡市・関原中へ)
小野島千代子教諭(日町市・西小へ)
目黒さおり養護教諭(加茂市・須田中へ)
久保薫主事(柏崎市・新道小へ)
松崎洋子講師(妙高村・妙高中へ)
- ◆松里小学校
小林千壽主事(妙高南町・杉の沢小へ)
荒本文子教諭(退職)
- ◆浦田小学校
石田修校長(牧村・牧小へ)
眞貝典子教諭(小国町・下小国小へ)
- ◆松之山中学校
東条善夫教諭(新井市・新井中へ)
松井明教諭(浦川原村・浦川原中へ)
竹田茂男主事(津南町・外丸小へ)
平野雄介講師(県立松代高校へ)
森田正彦講師(新井市・吉木小へ)

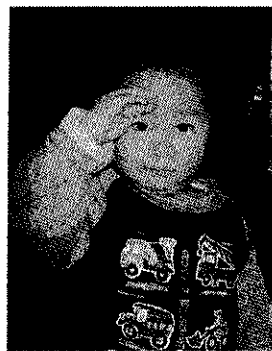
平成16年3月31日付 町職員退職者

- 佐藤 喜作
(教育委員会・教育学習課長)
- 樋口 慎次
(建設企業課・建設係長)
- 高橋 ミツイ
(松里保育所・保育士)
- 小野塚 光枝
(松里保育所・調理員)
- 小野塚 和恵
(総務課・行政係)
- 飯塚 シズ子
(保健福祉課・介護士)
- 佐藤 美津子
(保健福祉課・介護士)
- 高波 孝子
(保健福祉課・介護士)
- 本山 純子
(保健福祉課・介護士)
- 南雲 美恵子
(保健福祉課・介護士)
- 小野塚 敬之
(保健福祉課・介護士)



わが家の人気もの

はや た
颯太ちゃん(2歳)
小野塚和生・多美子さんの次男
(湯本・親家)



あき
信ちゃん(2歳)
佐藤重幸・美子さんの三男
(天水越・幸ぜん)

■この前筆ペンでお絵かきしてたらね、お家のみんながやってきて感心してぼくのこと見てるんだ。絵のことかと思って得意になっていたらさ、ぼくの顔がスミぬり祭りみたいだって笑うんだよ。ひどいよね、ぼくは絵を見てほしかったのにー！ ■ぼくウルトラマンが大好きで、一日の半分くらいは変身してる。でもママに「おやつよ！」って呼ばれるとすぐ戻っちゃう弱みがあるんだけどさ。ウルトラマンには似合わない写真のぼくだけど、このうさぎさんも離せないほど気に入ってるんだ。

【お母さんから一言】

冬の間あまり風邪もひかず元気でした。健康であることが何より大切。このまますすくと成長していくて欲しいです。

■ぼく“あき”、こう見えても赤ちゃんのころは弱々しくておかあちゃんにとっても心配かけただんだけ。今はちょっとワンパクすぎて手を焼いているみたいだけれどね。 ■写真ばっちりきまっていますでしょう。近所でも大好評なんだよ。ぼくもとっても気に入ってるんだ。だってこの髪型おとうちゃんと同じなんだも〜ん。 ■スキーカーニバルでよさこいソーランを初めて見た。もう大感激！ 夜まで練習したんで自分でパッチシ踊ってる夢を見た。満足そうな顔して眠っていたんだろーな、きっと。

【お母さんから一言】

小さいころは弱かったんで(今はわんぱくですが)、健康で心の優しい子になって欲しいです。

転倒を予防する体操

1 準備運動
身体を柔らかくします

2 筋力強化
うつぶせで上体を上げる



3 バランス強化

熊のバランス

右手と左足(左手と右足)を上げる



飛行機のバランス

右足を上げながら、上体を倒す。手は飛行機のように広げる



(転倒予防運動から)

お年寄りには転ぶと足の骨を折りやすく、寝込んで起きあがれなくなってしまう。簡単な体操で筋力や体のバランス感覚を鍛え、転倒を防ぐことができます。ぜひ試してみてください。

1. まずは準備運動

急に運動をすると体を痛めることがあります。初めに身体を柔らかくしましょう。

- 上半身を前後左右にゆっくり曲げる
- 膝の屈伸運動など

2. つぎは筋力強化運動

これは腰まわりと足腰の筋力アップに効果があります。

- うつぶせになって上半身上げる
- 中腰になって大きく背伸びをする

3. 最後はバランス感覚の強化

ちょっと難しいですがあわてずゆっくりと。

- 四つんばいになって、右手と左足を同時に上げる。次はその逆も試してください。
- 立った姿勢で手を広げ、片足を交差し後ろに上げる。

最初から無理をしないように、マイペースで続けることが一番の秘訣です。

転倒

予防で

寝たきり

にならないように
しましょう！

診療所NEWS

松之山町国保診療所

より充実した保育サービスに向けて

新松之山保育所が完成!



■保育時間

区 分	月曜日～金曜日	土 曜 日 (希望保育・通園バスは運休)	日曜・祝祭日
基本時間	午前8:30～ 午後4:00	午前8:30～ 午後11:30	閉所します
開所時間	午前7:30～ 午後6:30	午前7:30～ 午後0:30	

※土曜日の保育は希望保育とし、希望者のみお預かりします。隔週ではなく毎週実施します。

※基本時間を超えても、開所時間内であれば保育延長料金は頂きません。

※希望者は保育所専用バスで送迎します。利用料は無料です。

なお、土曜日は希望保育のため通園バスは運休します。

電話番号 596-2225 (旧保育所と同じ番号です)

よりよい保育事業の実施のために新しい保育所が完成しました。今までの施設では実施が難しかった保育サービスを行い、安心して子育てをできる環境の支援と、多様化する保育サービスへのニーズに対応していきたいと思っています。

新規事業

新保育所では次のような新規事業を行います!

①一時保育

未入所の児童を対象に、その保護者が緊急の用事(冠婚葬祭、病気、出産など)で児童の面倒をみられなくなった時に、保育所が一時的にお預かりします。

②利用料金

1日 2,000円
半日 1,300円(給食有りの場合)
1,000円(給食なしの場合)

③乳児保育

今までは困難だった乳児の保育は、乳児専用施設の設置により生後6ヶ月以上であれば受け入れます。

④子育て支援センター

保育所の子育て支援センターでは次のことを行いますのでお気軽にご来所ください。ただし子供だけお預かりすることはできませんので、必ず保護者同伴でご利用ください。

⑤開所時間 月曜から金曜日(土曜日・閉所日は行いません)

午前9時～12時まで
1、入所前児童への開放

保育所内の子育て支援センタースペースを、入所前の児童及び保護者に開放します。

2、育児相談

全ての保護者を対象に、育児等に対する相談を随時受け付けます。

3、ニコニコ教室

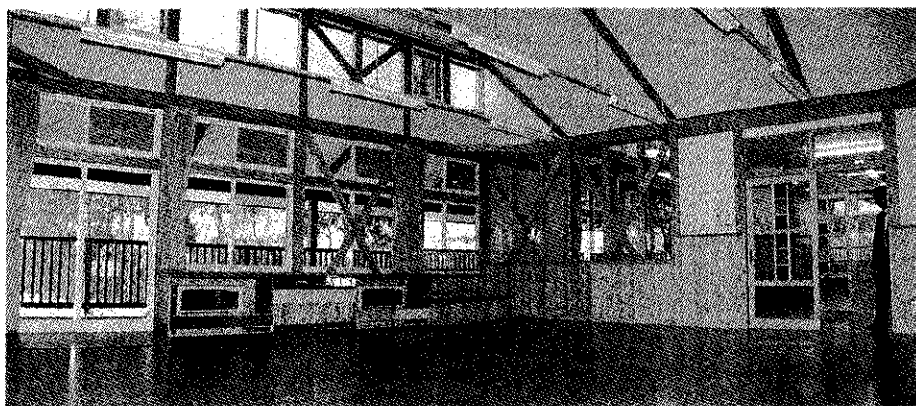
平成16年度より、ニコニコ教室を保育所内の子育て支援センタースペースで実施します。

新保育所を写真で紹介

（机などの備品はまだ入っていない状態です）

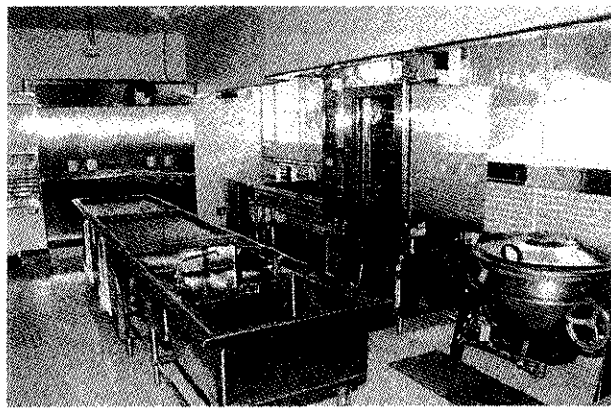
（写真裏）床暖房完備の広いお遊戯室。写真に見える太い柱はいずれも松の山産材を使用しています。

舞台側奥に、りす・うさぎ・きりんの3つの保育室があります。右手奥の畳敷きの部屋が子育て支援センターです。



（右）りす組保育室の内部。写真奥が廊下を挟んできりん組の保育室です。どの保育室も床暖房完備となっています。

（下左）玄関側（一般保育室の反対側）にある未就児専用の保育室（下右）設備の行き届いた明るい厨房。



（写真左）3月18日（木）に行われた竣工式には町内3保育所園児が初めて訪れ、真新しい舞台で元気な歌や踊りを披露しました。きりん組は園児としてはこれが最初で最後になることもあって、お帰りのバスに乗るのがちょっと残念そうでした。

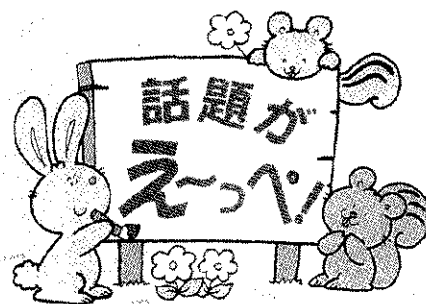




■3月24日(水) 浦田小学校

いつも先頭にたって活動しなければならない。「不利な条件を有利に」、少人数という一見不利な条件を、だからこそ多くの体験ができるという有利な条件に変えていく。少人数の浦田小学校の卒業生であることに誇りと自信を持って歩み出してください。

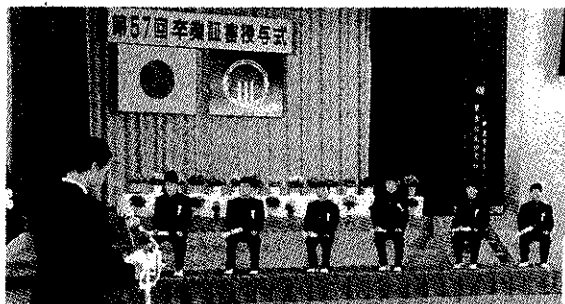
(石田校長式辞より)



■3月24日(水) 松里小学校

卒業生の皆さんはそれぞれどんな6年間だったでしょうか? 皆さんがいっしょけんめいがんばっている姿や一人ひとりのおこないが、在校生みんなに優しさ、やる気、勇気を与えてくれました。松里魂を忘れずにこれからもがんばってください。

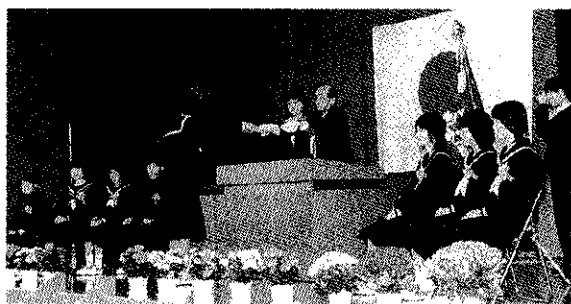
(井ノ川校長式辞より)



■3月24日(水) 松之山小学校

今日は一人ひとりが輝いている。8名という少人数ながら、最高学年としていつも精一杯活動していた。クラス目標のやる気・ねばり強さ・熱意が現れていたクラスだった。中学校では自分の目標をしっかりと決め、荒波を越えて向かっていってほしい。

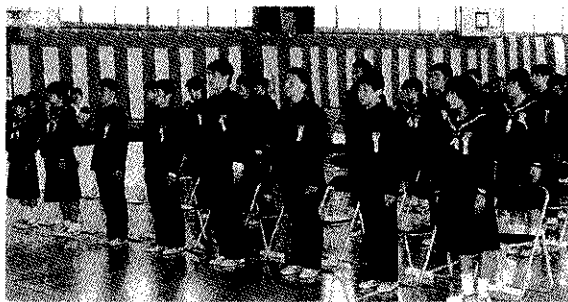
(金子校長式辞より)



■3月8日(月) 松之山中学校

松之山の雪は、回りの音を自らに包み込み、日の光に染まることなく全てを反射し白く輝いている。これは相手を全て受け入れ、己の姿を全て映し出すことを教えている。この地に育ったことを誇りに思い、個々の行動力と目標に向かって前進してもらいたい。

(井上校長式辞より)



■3月5日(金) 安塚高校松之山分校

心の優しさと行動力に富み、物おじせず明るく、また部活動に積極的に取り組んだ学年であった。明日からは現実的な社会に飛び込んでいくことを理解し、何事にも逃げることなく立ち向かう勇気を持ち、産業大国日本の一員として活躍していってほしい。

(村山校長式辞より) ▶写真はP20へ



卒業おめでとう

小・中・高それぞれの段階で大きく成長していく子供たち。今回は卒業生に送る校長先生のことばを、少しずつですが紹介することにしました。

新しい保育サービスに向けて 3保育所が閉所

4月からの新松之山保育所への統合に伴い、町内3保育所では最後の卒園生を送り出す卒園式を行い、それぞれの歴史に幕を引きました。松里保育所では6名を送る卒園式のあと、25年間親しんだ保育所への思いを込めて園児全員による感謝のことはと元気な踊りが披露され、訪れた地域の人達といっしょに別れを惜しみました。



久保田和夫松里地区協議会長の開所挨拶のあと、「思い出をいっばい残してください」というメッセージを添えて、園児全員一人ひとりに記念のアルバムが手渡されました。

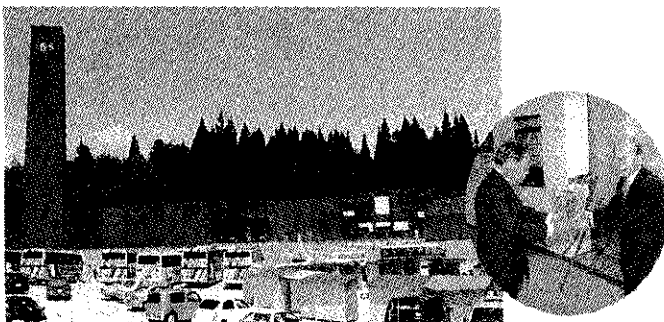


最後に全園児によるヨサコイソラを送り、思い出のいっばい詰まった保育所に別れを告げました。



3月20日(土)~21日(日) 雪割草展示会開催

町文化協会園芸部の雪割草の会(会長・村山俊介)に所属する会員8名が、丹精込めて育てた雪割草の展示会が開催されました。会場の休養村センターには、それぞれ異なった花を付けた205鉢もの雪割草が可憐な花を付け、一足早い春を求めて訪れたたくさんのお客さんの目を楽しませてくれました。部会では苗の販売や栽培方法も指導し、愛好者を増やす努力もしています。



3月29日(月)

1,000日間交通事故「0」達成

平成13年春以来続いていた交通事故発生「0」日が、1月25日で1,000日を達成しました。このたび安塚警察署長より、日頃から交通安全運動に尽力している町交通安全協会に対して表彰状が送られ、代表して南雲支部長が伝達を受けました。交通安全協会は町民の助け合いで運営されている組織です。これからも「0」が続くようみんなで努力しましょう。(3月末日現在で1,068日です)



3月17日(水)

「森の学校」キヨロロ 入館者3万人達成!!

昨年7月第2回大地の芸術祭にあわせて開催した「森の学校」キヨロロでは、この日午後念願の3万枚目となる入場券を発行しました。この記念となる入場券を手にしたのは、たまたま仕事で松之山を訪れたという東京の久保さん。さっそく駆けつけた町長から、町特産の記念品の野鳥こけしが記念品として送られました。

INFORMATION

事業主のみなさんへ 労働保険の年度更新手続きはお早めに!!

今年度の申告書の提出と保険料の納付は、5月20日(木)が期限です。
まだお済みでない方はお早めに手続きをしてください。詳しくは次にお尋ねください。

新潟労働局労働保険徴収課 TEL025-234-5921

十日町労働基準監督署 TEL0257-52-2079



INFORMATION

病院に着くまでの救護体制の レベルアップを目指して!

『十日町地域メディカルコントロール協議会』が設立されました。

十日町地域消防本部では現在9名の救急救命士を配置し、救急患者の医療機関への搬送にあたっています。しかし心肺停止患者の救命率をさらに向上させるためには、救急現場や搬送途中での救命処置が非常に重要となってきます。

このため地域の医師会、医療機関、行政機関等で構成する組織を設立し、医師から救急救命士への指示体制、応急処置の事後検証体制、救急隊員の教育・実習を行うことにより、病院前救護体制のレベルアップを図りました。

また、救急隊到着前にその場に居合わせた人による応急手当が救命率の向上に大きく寄与することから、応急手当普及啓発にも取り組むこととしています。

この組織の詳しい内容や応急手当講習に関する問い合わせは次へどうぞ。

●十日町地域メディカルコントロール協議会事務局

(十日町地域消防本部警防課救急係内)

TEL 0257-57-0119 FAX 0257-57-8499

INFORMATION

「平成16年度ニュー農業熟」の 塾生を募集します

農業経営を志向する方を対象に、県指導農業士を塾長に迎えて実践的な農業技術及び農業経営を学ぶ研修です。ただし年間開催回数が4～5回のため、全ての技術が習得できるわけではありません。研修を通じて塾長と知り合い、いつでも相談にのれる関係を築くことも目的のひとつです。

●主催 東頸城農業改良普及センター

東頸城農林業担い手対策協議会

●対象者 18歳以上で農業経営に興味のある方。男女は問いません。

●コースはふたつ(どちらも募集人数は5人程度)

①そばコース 「そばの栽培管理からそば打ちまでの実践指導」

塾長は松代町儀明のそば加工組合組合長 村松竹一氏(68歳)

②中山間地の複合営農コース

「中山間地資源の活用、花苗・野菜苗の生産販売戦略について」

塾長は浦川原村顕聖寺在住、JAえちご上越花き部会グラジオラス・花苗部会長 相沢誠一氏(53歳)

●研修期間 1～2年間で、年間4～5回程度開催します。詳細日程は申込み後にお知らせします。

●参加費 無料

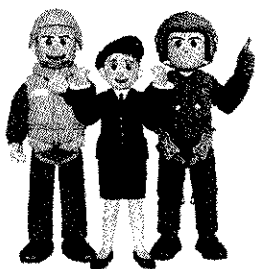
●申込み方法 氏名・生年月日・住所・電話番号・希望コースを記入し、下記住所まで郵送またはFAXで。用紙の種類は問いません。

●申込み及び問い合わせ

東頸城郡浦川原村顕聖寺19

東頸城農業改良普及センター 普及企画課

TEL 025-599-2902 FAX 025-599-2223



問い合わせ先

自衛隊新潟地方連絡部

高田募集事務所

電話025-523-5519

E-mail niigata.pol.jda.jp

URL http://www.niigata.pol.jad.jp

試験会場

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

合格発表

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

試験日

陸上自衛隊高田駐屯地(予定)

防衛庁では来年度入隊する
自衛隊幹部候補生を募集します。

町保健センターで行っているサービス内容が、 新年度から次のように変わりました。

●福祉タクシー利用券について

対象者が変わります

松之山町に住所を有し、公共交通機関を利用するのが困難な者で、次のいずれかに該当する者。

- 1、身体障害者手帳1級～3級の交付を受けている身体障害者
- 2、療育手帳を受けている知的障害者

※交付申請手続きは保健センターまで

●移送サービスの利用について

週一回のサービスに変わります

今まで週2回（月・木曜）実施していましたが、毎週火曜日の週一回となります。なお対象者は町営バス等の利用が困難な高齢者及び障害者の方です。

※利用されたい場合は、2～3日前までに保健センターへご連絡ください。自宅まで迎えに伺います。（無料です）

●胸部レントゲン撮影について

秋の各地区巡回検診がなくなります
総合検診での胸部レントゲン撮影未受診者を対象に、秋に各地区を巡回していたレントゲン車が今年より来なくなります。従ってできるだけ都合をつけて、総合検診で受診するようにしてください。

●ほのぼのの教室について

利用回数、対象者が変わります
毎月1回、第3火曜日に利用者全員参加で行います。介護保険に該当している方の利用はできません。
※利用者には自宅までの送迎を行います。利用料は1回500円です。

●総合検診について

●次の健診項目の料金が変更になります

項目	現行料金	変更後料金
基本健診		
70歳以上	0円	600円
70歳以下	1,400円	1,600円
胃ガン検診	1,000円	1,200円
乳ガン検診	400円	500円
子宮ガン検診	700円	900円
婦人の貧血検査	0円	200円
前立腺ガン検診	2,100円	2,205円

INFORMATION

善意に感謝

町の福祉事業にと寄付を頂きました。
ありがとうございました。

◆藤原 卯山キヌ子 様
金10,000円



INFORMATION

商業統計調査にご協力ください

全国の卸売・小売事業所を対象とした、平成16年商業統計調査（基準日は6月1日）が行われます。この調査結果は流通関連施策の立案や所得推計、構造分析の資料等これからの行政を考える基礎資料として活用されます。

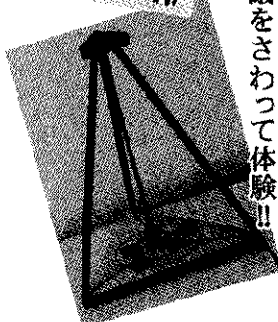
5月下旬頃から調査員が調査票を持って各事業所を訪問しますので、ご協力をお願いします。

●この件に関する問い合わせは：

総務課財政係 統計担当 相沢まで

「森の学校」
キョロロより

4月24日(土)
7月19日(月)



「サイエンスアドベンチャー」
科学の不思議をさわって体験!!

秋葉山ハイキング

(主催：松之山自然友の会 共催：キョロロ)

4月29日(木)

- コース／中尾～構田の旧街道
- 集合／キョロロ駐車場9:30
解散：15:30 小雨決行
- 参加費／大人 500円
小中高生 300円
※保険料、飲み物込み
(小学生は保護者同伴をお願いします)

GW(ゴールデンウィーク)
イベント情報

5月1・2・3・4・5日の
毎日開催!!

特別展
情報

4月15日～5月17日 高橋勝彦写真展

～心象松之山私景～



松之山の自然を愛し、ネガフィルムに
現像は入一色こだわった絵のよさが
写真で松之山の実感を表現。

「キョロロの森で自然探検！」

キョロロの森(バードピア須山)で見たことのない
虫や花を探しに行きませんか？

時 間／午後1時30分 キョロロ集合
参加費／大人500円、小中高生300円(保険料込み)
※町民特別優待：この広報誌をお持ち頂いた松之山町の方は
保険料200円のみでご参加頂けます。

松之山町
CALENDAR
カレンダー

5

May 2004

1 [土]	「キョロ口の森で自然探検」5日まで毎日実施 午後1時30分キョロ口集合(参加費 1回大人500円、こども300円、保険料込み)
2 [日]	山菜残雪塾(蒲田)～4日まで
3 [月]	大友 憲法記念日 成人式(休養村センター・午前9時～)
4 [火]	
5 [水]	こどもの日
6 [木]	
7 [金]	
8 [土]	
9 [日]	大友
10 [月]	ツベルクリン注射(診療所)
11 [火]	
12 [水]	ニコニコ教室 BCG(診療所)
13 [木]	湯島大学入学式(休養村センター・午前9時30分～)

14 [金] 松之山中学校がんばり遠足(予定)

15 [土] 大友 松之山温泉祭り

16 [日] 山菜講習会(大蔵寺高原)
松之山診療所休日当番

17 [月]

18 [火]

19 [水] 乳児健診

20 [木] 大友

21 [金]

22 [土]

23 [日] 松代・松之山チャレンジ塾

24 [月]

25 [火]

26 [水] 大友 1才6ヶ月・3才児健診

27 [木]

28 [金]

29 [土] 探鳥集会(湯本温泉センター午後7時)

30 [日] 探鳥会(美人林・午後4時30分)
ブナの森・美人林コンサート

31 [月]

松之山町 プナの森
美人林 Concert



5/30
SUN
13:00開演
14:00閉幕

松之山町 美人林特設ステージ

問い合わせは
「ブナの森 美人林コンサート実行委員会」へ
TEL025-596-3011(松之山町観光協会内)

5月
30日
美人林コンサートが
開催されます。

町成人式が行われます

35名の若者が成人を迎えます。
限らない活躍を期待します。

期 日／5月3日(月)
時 間／午前9時より
会 場／休養村センター



写真は今年の成人式より

事業内容
4/16~5/15

湯鳥ガイド

松之山町生涯学習センターより 公民館 ☎596-2265



湯鳥大学入学式

多くの方から好評をいただいている湯鳥大学が今年度もスタートします。第1回は、入学式と講話です。

▼期日 5月13日(木)

▼時間 午前9時30分

11時30分

▼会場 休養村センター

民俗資料館オープン

冬期間閉鎖していた民俗資料館をオープンします。今年度は町内の石仏写真を企画展示する予定です。ぜひご利用ください。

▼開館日 4月24日(土)

▼開館時間 午前9時

午後5時

▼入館料 大人200円

小人100円

▼休館日 毎週火曜日

※企画展示については改めてご案内します。

「一般陶芸教室」募集

一般成人、陶芸に興味のある方、園児・児童は保護者同伴。

▼日時 4月23日(金)

午後7時より2時間

▼会場 ゲートボールハウスの2階(ふれあい交流室)

▼持ち物

粘土代実費200円・タオルなど。

▼申込み 締切4月19日(月)

電話申込み、町公民館へ。

☎596-2265

クリーン大作戦

- 期日 4月29日(木)
- 時間 午前7時~午前8時
- 場所 町内主要道路周辺
- 活動 各集落単位

公民館開放について

今年度も毎週土曜日は公民館を開放しますので、パソコンや図書室をご利用いただけます。

「松代・松之山チャレンジ塾」

→→→ スタート!

昨年度まで実施してきました「チャレンジ湯鳥クラブ」を今年度は松代町と合同で、「松代・松之山チャレンジ塾」として5月からスタートします。第1回目は5月23日(日)を予定。詳しい内容等は後日お知らせいたします。

愛称 爆ダン!

「いたずら」

春だ。卒業式と入学のシーズン。それにエイプリルフールのころだ。学校を卒業した人とおバカさんを同時にお祝いするなんてなんだろうね?ほら、このころは春の気象なのに雪が降る時はまだある。四月自体がおバカといえるのかも。

皆さん、アメリカの「senior prank」という卒業生の習慣はご存知ですか?このころでもよくやるのだが、エイプリルフールと卒業式の中間みたいだ。毎年の卒業生(senior)が集まって、学校でいたずら(prank)をすると計画する。でも、卒業生というものはバカではない(はずだ)から、普通のエイプリルフールのいたずらより複雑なことになる。しかも、ある程度過去の卒業生との挑戦だとも言っている。

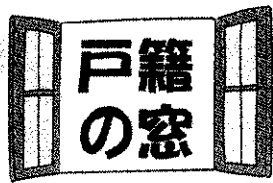
■例えば、ある学校で卒業生が夜(いつも夜で)学校に侵入して牛を二階の通路まで連れてきた。朝が来て、先生が学校に来ると牛がいると呆然とした。でも、牛がどんなに階段を登ることができるとしても、下りることができないことにはもっとびっくりした。

■ある工業大学ではある日先生が教室に来ると、学生がフォルクスワーゲン社のビートルを分解してビルの真ん中の教室の中にまた組み立てていたことを発見した。エンジンをスタートすることができた(個人的に僕はずっと水泳プールをゼリーにしたかったけど……)

■自分の学校で、教室の鍵を全部変えて通路にお水と金魚が入ったカップを何百個おいた生徒がいた。でも、その結果学校の先生たちが困ったから、生徒に罰を与えた(と翌年の僕の卒業ではsenior prankは禁止ということになった……さびしい)。

ということは、どんなにエイプリルフールだとしても、バカなことをやっちゃダメ!先生にやさしくしてね!

クニエル・フクロバード



おめでた（出生）

該当なし

おくやみ（死亡）

小堺 サンさん 93歳 湯本(一)
山岸 實さん 75歳 新山(下の沢)
若月かめよさん 92歳 藤倉(善左工門)
小野塚新作さん 82歳 東川(新や)
佐藤 勇さん 81歳 天水越(伝兵工)

* 3月1日から3月31日までの届出分です。
* 広報に載せてほしくない方は、届出の時に窓口にお話ください。

町の動き

3月31日現在

総人口 3,013人 (-20)
男 1,469人 (-12)
女 1,544人 (-8)
世帯数 1,095戸 (-1)
() 内は前月との比較

町民憲章

昭和53年7月制定

わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、
みんなでよりよい町づくりをしよう。

町民の合言葉

- 1、美しい緑と雪の中で
心豊かな人になろう
- 1、ブナの梢が触れ合うように
連体の心をもとう
- 1、湧きいづる湯泉のように
創造の力を高めよう

温泉定休日

温泉センター 翠の湯

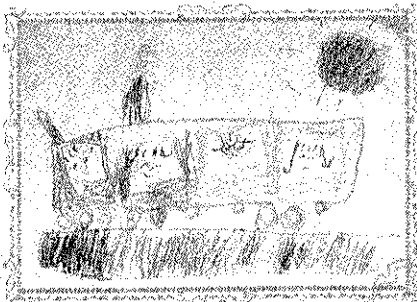
4月	1・8・15・22・30	10日営業開始予定
5月	13・27	17・31

編集後記 コラム

春4月、入学・進学・就職・転勤と、それぞれが期待と不安を抱いて新しい世界に飛び込んでいく季節を迎えました。そう言う自分も今月号をもって広報担当を卒業し、建設課に異動することになりました。これまで取材に快く応じていただいた多くの方々、さらに2年間見守っていただいた読者の皆様、ほんとうにありがとうございました。心より感謝を込めて担当最終号をお届けします。(中略)

今月から新うさぎ組です ちびっ子 アトリエ

松之山保育所



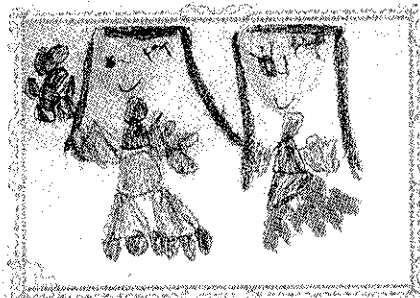
保坂 桃果さん
(松之山・保屋)

ももかとひめかとババとママがでんしゃで
ミッキーマウスのところへいくところ

好きなお遊び
おにぎり
だんご



小野塚未来さん
(東川・新宅)



おかあさんとままことしている
ところ

好きなお遊び
保育所の
柱のぼりが
だいすき

がんばれ 松高卒業生!!

3月5日 第53回卒業生25名笑顔の巣立ち



▶関連記事 P14